

## 中央訓練に参加して（初体験尽くしの5日間）末永 百合子予備3曹陸曹

令和6年5月22日から27日までの間、朝霞駐屯地、市ヶ谷駐屯地、東富士演習場において中央訓練に参加しました。私は予備自衛官補の一般公募からの予備自衛官に任官なので、この70周年の節目に選抜され参加することになるとは全く考えていませんでした。

22日に着隊をして前泊。少しだけ心に余裕が生まれ同室の仲間と話を翌日からの5日間に備える事が出来ました。

一日目、すでに被服交付は終わっていたので健康診断。年齢的に血圧が引っ掛かりそうでしたが、クリア。着隊申告で迷彩服に約半年ぶりに袖を通し、これから始まる日々に期待と不安でドキドキでした。

二日目、市ヶ谷駐屯地(防衛省)において、初めて着る制服に身を包み記念館を研修、陸上幕僚長からの訓示をいただき、能登半島地震での災害派遣招集で活躍した方々の経験談を聴講いたしました。お笑い芸人のちっぴいちゃんズこと上岡即応予備2曹の経験談を聴いていて、言葉につまる彼女を見て思わず涙が溢れました。自衛隊が、そして自衛官が出来る事とは何か、その線引きの難しさを考えさせられました。

三日目、今回の訓練の一つ目の山場である総合訓練を行いました。総合訓練前の機能別訓練では、無線機の使い方、担架、チェーンソー、ラムジャッキなどを実際に手に取り扱い方を学び、実働訓練では私が属する第3小隊は倒壊家屋の捜査救助にあたりました。要救助者への声かけや報告の要領はとても着眼点が多く、事に臨んではしっかり活かせるようにしようと思いました。

また総合訓練の時、私は生まれて初めてCH-47輸送ヘリコプターに乗りましたが、実は私は生まれてこの方、飛行機にも乗った事がなく、地球上から離れたのが初めてという貴重な瞬間を経験させていただきました。

四日目、バスで東富士演習場へ移動し総合火力演習の研修に。私はよく駐屯地の一般開放や記念行事に行き訓練展示を見るのが好きなので「実弾演習が見れるとは！」と各砲からの射撃の衝撃波に、これが自衛隊の防衛力のほんの一部なんだと感激しました。

夜は明治記念館での予備自衛官制度70周年記念祝賀会で木原防衛大臣とお会いしてこれからも頑張るようにと激励を受けました。

五日目、被服返納、離隊式。一緒に過ごした仲間との別れ。また10年後に会いましょう！と名残惜しく連絡先を交換しつつ各自電車に乗り込みました。

中央訓練に参加し、ここに書ききれない5日間の訓練の日々は私のこれからの予備自衛

官としての使命や責任をより強く感じ、毎年の招集訓練でも活かしていければと思います。

最後に、私の訓練を数年間見守りこの中央訓練に行くように推して下さった地本の担当官、そして受け入れ部隊の皆様にお礼を申し上げます。ありがとうございました！



宿泊施設で、東北から参加した女性予備自衛官の皆さんと一緒に  
「はい、ポーズ！」(筆者は右上)



予備自衛官制度70周年記念祝賀会  
木原防衛大臣と記念写真